

令和2年4月30日

令和元年度米子市立山陰歴史館の管理業務に関する事業報告書

米子市長 伊木 隆司 様

名 称 一般財団法人 米子市文化財団  
報告者 所在地 米子市末広町293  
代表者氏名 理事長 杉原 弘一郎 ㊟

管理業務の実施状況	<p>1 建物及び設備、備品管理など</p> <p>(1) 日々の目視確認を行い、管理記録を適切に記録・保管し、建物及び設備、備品の維持管理に努めた。</p> <p>(2) 日常の館内外清掃及び除草作業を行い、敷地内全体が清潔に保たれるよう努めた。</p> <p>(3) 夏場の展示室内の高温化に伴い、エアコン設備のない2階にスポットクーラーを購入、設置し館内環境の改善に努めた。</p> <p>2 市民サービスの向上及び運営</p> <p>(1) 鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館の相互割引を平成30年度に引き続き実施した。</p> <p>(2) 寄贈資料についての問合せに迅速に対応し、平成30年度に引き続き、寄贈資料の記録、目録作成・登録を順次行った。</p> <p>(3) 企画展開催時に『図録』を刊行した。</p> <p>(4) 企画展開催期間中の祝日の翌日の休館日を開館とすることで、観覧者の利便性を図りながら利用促進に努めた。</p> <p>(5) 館蔵品の貸出・利用許可等について、個人情報保護等を配慮しながらスムーズ且つ迅速に対応し、利用者の平等な利用に努めた。</p> <p>(6) 米子市美術館と同時期に開催している企画展観覧料の相互割引を実施し、来館者数の増加を図った。</p> <p>(7) 米子市等で組織する実行委員会と共催し「刀剣展」を実施し、近年の刀剣ブームもあり、普段来館者数の少ない若年層の来館も見られ、郷土の歴史について広く周知する機会とした。</p> <p>(8) ANAホールディングスの周遊企画「旅謎」に協力し、当館をチェックポイントにしたことで、家族連れや県外の方の来館増加につながった。</p> <p>(9) 山陰歴史館公式Twitterを開設し、リアルタイムで情報発信を行い、実施事業の周知を図った。</p> <p>3 施設管理業務は別紙1のとおり</p>
施設の利用状況	<p>1 令和元年度入館者数は21,161人。内企画展観覧者は9,148人であった。企画展は9回開催し、通年で観覧者の来館が得られた。</p> <p>2 施設の利用状況は別紙2のとおり</p>
使用料(利用料金)の収入実績	施設の収入状況は別紙2のとおり

## 管理業務の実施状況

## 1 施設管理業務

実施月	主な事項
4月	大型展示ケースの修繕
5月	庭木防虫作業、事務室監視カメラモニターの交換
6月	女子トイレ屋根の修繕、庭木剪定、事務室エアコン清掃
7月	消防設備定期点検(第1回)、消防訓練(第1回)、定期清掃(第1回)、第2展示室床タイル張替
8月	1階男子トイレ様式便器設置、庭木防虫作業
9月	1階男子トイレ個室扉貼付け
10月	
11月	旧庁舎電機設備法定点検、受付エアコン配線修繕
12月	庭木剪定、定期清掃(第2回)、光回線工事
1月	消防設備点検(第2回)、消防訓練(第2回)、文化財施設立入検査
2月	玄関ロビー天井照明のLED化工事(1箇所)
3月	定期清掃(第3回)
毎月	夜間機械警備業務、日常清掃業務、電気設備点検

## 2 事業の実施状況

施設の利用状況

開館日数(常設展) 304日、企画展展示日数 197日

総入館者数 21,161人

## 事業実施状況

事業名		開催日	入館者数 (人)	内容	
鑑 賞 事 業	常設展	米子城物語、米子の農家の昔の暮らし、昭和の小学校、昔の道具、太平洋戦争中の米子、大山の歴史、人形作家安部朱美氏制作「御幸（御輿行幸）」ほか	通年	11,204	米子の近世から現代までの通史を展示する。常設展示の写真の展示替えをし、来館者により分かり易い内容となるよう改善した。
	企 画 展	館蔵品展Ⅱ 石に刻まれた祈り 2 館蔵品資料より ーサイの神 ー	4/1(月) ∩ 4/21(日)	284	歴史館に寄贈された資料の中から、主に米子市に点在するサイの神を写真と拓本で紹介した。 ※H30.12/9(日)から開催
		第12回 鳥取藩主池田家 墓所 写真コンクール作品展 主催：鳥取県 公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会	4/28(日) ∩ 6/30(日)	1,620	鳥取藩主池田家の歴史や墓所の写真を紹介した。
		米子城にまつわる人々	4/28日(日) ∩ 6/30(日)	1,362	国指定史跡米子城跡関連資料を活用し、米子城にまつわる吉川広家、中村一忠、加藤貞泰、荒尾氏などの人物を中心に紹介した。
		刀剣展 「菊水刀 ～伯耆国が育んだ近・現代の名匠 森脇 正孝～」 主催：刀剣・たたら関連事業実行委員会	9/27(金) ∩ 10/6(日)	743	「地元ゆかりの刀剣展」として、鳥取県西部出身で、菊水刀（海軍士官用の軍刀）製作の第一人者であった森脇正孝氏にスポットをあて、森脇氏が作刀した菊水紋入りの刀剣を中心に、地域にゆかりのある刀剣を展示した。
		西伯耆の中世城館 共催：米子市埋蔵文化財センター	11/10(日) ∩ 1/26(日)	1,638	西伯耆の中世城館について写真や図などのパネル及び出土品を展示し、中世城館について周知する展示とした。
		とっとり民芸 in 文化財展 主催：鳥取県 共催：鳥取市・倉吉市・米子市・(公財)鳥取市文化財団[仁風閣]	11/1(金) ∩ 12/1(日)	738	「杉本良巳コレクション」を主とした弓浜餅を展示し、鳥取県の民芸を紹介した。
		国鉄米子鉄道管理局発足から JR 西日本米子支社の70年をたどる 協力：西日本旅客鉄道株式会社米子支社、日本貨物鉄道株式会社関西支社岡山支店米子営業所、ジェイアール西日本商事株式会社米子支店、鉄道の街・米子の鉄市実行委員会	2/9(日) ∩ 3/29(日)	2,046	昭和25年に米子鉄道管理局が設置されてから70年を迎えることを記念し、館蔵の鉄道資料や写真を中心に紹介し、米子の近代化を支えた鉄道の歴史を展示した。また、鉄道の街・米子の鉄市実行委員会の協力を得て、Nゲージや鉄道おもちゃの体験コーナーを設置し、子どもから年配の方まで幅広い年代の方々に楽しんでもらえる内容とした。
		令和元年度鳥取県立公文書館巡回企画展「地方写真家が記録したとっとり 遠澤利寛&高木啓太郎」 主催：鳥取県立公文書館	3/11(水) ∩ 3/30(月)	717	鳥取県立公文書館、倉吉博物館及び米子市立山陰歴史館収蔵資料より、戦後の鳥取県で撮影活動を行った遠澤利寛氏(米子市)と高木啓太郎氏の写真を展示した。
		むきばんだ巡回展「一国史跡指定から20年ー妻木晩田遺跡の魅力展」 主催：鳥取県立むきばんだ史跡公園	3/11(水) ∩ 3/15(日)	★	遺跡の概要、最新の発掘調査成果、復元された建物や墳丘墓、史跡公園の楽しみ方などを写真パネル等で紹介した。
		ロ ビ ー 展	米子市美術館「北原照久コレクション・安部朱美創作人形展」連携事業 昭和の教室	4/27(土) ∩ 6/2(日)	★

事業名		開催日	入館者数 (人)	内容
鑑賞事業	鳥取県 聖火ランナー写真展 展示協力：鳥取県立公文書館 鳥取県立図書館 鳥取市歴史博物館	9/7(土)	[385]	米子市公会堂「米子なつかしの名画劇場」と連携し、昭和39年に鳥取県内を走った聖火ランナーの写真及び地図を米子市公会堂ホワイエに展示した。
	平成31年度文化庁文化芸術振興補助金(文化遺産総合活用推進事業)第17回鳥取県総合芸術文化祭・とりアート2019参加事業とっとり県民カレッジ参加事業/第75回米子市秋の文化祭参加事業 米子市立山陰歴史館・米子市文化ホール連携事業 第八回 米子歴史絵巻 「鳥取県指定無形民俗文化財下蚊屋の荒神神楽」 共催：米子市、米子市教育委員会	10/27(日)	359	米子市指定史跡である清洞寺跡を活用して、鳥取県指定無形民俗文化財の下蚊屋の荒神神楽を上演した。
教育普及事業	展示室講座「新発見資料の紹介！西郷隆盛の手紙 × 鳥取の明治維新」	6/2(日)	27	横山展宏氏(鳥取市歴史博物館学芸員)を講師に迎え、企画展「米子城にまつわる人々」関連事業として実施し、展示資料について詳しく学ぶ機会を提供した。
	講演会 「毛利・尼子戦争と西伯耆の国衆」	6/15(土)	80	岡村吉彦氏(鳥取県史編さん室室長)を講師に迎え、企画展「米子城にまつわる人々」関連事業として実施し、西伯耆の国衆について学ぶ機会を提供した。
	館長講座『陰徳太平記』を読む	9/1(日) 9/8(日) 10/6(日)	57	国田俊雄(山陰歴史館館長)を講師として、『陰徳太平記』を読み解き毛利氏と尼子氏の歴史について学ぶ機会を提供した。
	刀剣居合演武 主催：刀剣・たたら関連事業実行委員会	9/28(土) 9/29(日)	★	刀剣展「菊水刀～伯耆国が育んだ近・現代の名匠 森脇 正孝～」関連事業として、中田利幸氏(全日本居合道連盟鳥取県支部長 無双直伝英信流)による刀剣居合演武を鑑賞する機会を提供した。
	第46回郷土の歴史教室「山陰のお城めぐり」 共催：米子錦ライオンズクラブ、米子市、米子市教育委員会	8/2(金)	23	市内小学生4～6年生を対象に米子城、松江城、月山富田城の歴史を現地で学ぶ機会を提供した。
	民俗芸能フォーラム「若者と民俗芸能」 主催：鳥取県	2/23(日)	23	鳥取県文化財課が主催で、県西部の伝統芸能の周知と、様々な問題について討論するフォーラムを開催した。
	民話のへや 共催：ほうき民話の会	通年	93	地方に残る方言で語られる昔話を楽しむ機会とした。(奇数月開催) 学芸員が歴史館資料や調査資料の解説を行った。
	学校・公民館対応など 出前講座・出前授業	10/17(木) 2/20(木)	32	統括学芸員による車尾公民館への出前講座/11人 統括学芸員による五千石小学校3年生への出前授業/21人
	体験学習受け入れ	通年	[1,063]	米子市内外の小学校3年生・4年生を受け入れた。小学校19校
	博物館実習・職場体験受け入れ	通年	[7]	博物館実習4件/4人・職場体験2件/3人

事業名		開催日	入館者数 (人)	内容	
教育普及事業	米子市文化財団連携事業 米子市文化財団フェスティバル  協力：鳥取市教育委員会	10/5(土)	[2,037]	財団の管理・受託施設が連携をし、事業を行った。 山陰歴史館ブース「石垣つめる君に挑戦！」参加者46人	
	米子市文化財団連携事業  わたを育てよう「第4回 わたが布になるまで」	11/17(日)	41	米子市児童文化センターと連携をし、館蔵資料を活用し事業を行った。	
	ワークショップ 「糸繰り・種取り・機織り体験」	11/3(日), 4(月・祝), 9(土), 10(日), 16(土), 17(日), 23(土), 24(日), 30(土), 12/1(日)	★	企画展「とっとり民工芸in文化財展」関連ワークショップとして、弓浜緋保存会による糸繰り、種取り、機織り体験の場を提供した。	
	資料の保存・活用	調査・整理・研究・保管	通年	-	資料の調査・整理・研究をし、その成果を発表した。 資料の目録作成を行った。
	鳥取県史編さん事業 古文書解読ボランティア月例会  共催：鳥取県立博物館	通年	74	鳥取県史編さん資料解読の事業支援を行った。	
	資料貸出	通年	-	資料の貸出。50件/247点	
	情報提供	ホームページ・Twitterの更新	通年	-	歴史・資料の紹介やイベント情報の提供などを行った。
	問合せ対応	通年	-	米子市史などの問合せに対応し、情報の提供を行った。	
	図書等販売 企画展図録の発行など	通年	-	委託図書・図録・紀要などの販売を行い収入の一助とした。	
	受託事業  皆生温泉素鳳ふるさと館展示業務	通年	-	皆生温泉にぎわい創出事業実行委員会より受託し、皆生温泉素鳳ふるさと館展示業務を行った。年4回の展示替えを実施した。	
合計		元年度	21,161	★は常設展または企画展の観覧者数に含まれる [ ]の人数は除く	

## 収入実績

(円)

項目	累計	備考
事業収入	778,075	
観覧料	474,850	
冊子などの収入	5,800	
図書等販売収入	195,940	
図書等売捌き手数料	93,245	
資料利用料	8,240	

米子市立山陰歴史館の管理業務の実施に係る収支状況(令和元年度)			
収入(円)		支出(円)	
項目	金額	項目	金額
指定管理料収入	20,723,000	<b>人件費</b>	<b>14,526,091</b>
業務受託収入	1,615,364	館長(1人:非常勤)	
		副館長(1人)	
事業収入	778,075	学芸員(1人)	
企画展収入	480,650	事務員(1人)	
その他の事業収入	297,425	受付員(2人)	
		<b>施設費</b>	<b>6,988,916</b>
		通信運搬費	204,162
雑収入	14,660	手数料	48,622
		消耗品費	635,174
		修繕費	581,100
財団繰入金	1,078,085	印刷製本費	33,051
		燃料費	330,687
		食糧費	5,768
		光熱水料費	826,741
		電気代	
		水道代・下水道代	
		賃借料(リース関係)	830,323
		租税公課	1,347,600
		支払負担金	24,312
		委託費	2,121,376
		清掃委託	
		外構植栽手入	
		警備費	
		消防用設備機器保守点検費	
		高架水槽保守点検費	
		<b>施設事業費</b>	<b>1,762,337</b>
		鑑賞事業	1,076,923
		教育普及事業	33,434
		資料整理事業	550,360
		情報提供事業	101,620
		<b>事務局費</b>	<b>931,840</b>
合計	24,209,184	合計	24,209,184